

■質問 部材リストと 計算対象配筋等の 対応を、教えて下さい。

■回答 部材リストと 計算対象配筋等の 対応を、下記に示します。

[部材リストダイアログと計算対象配筋等の対応]

- ①ベタ基礎耐圧版
 - ・スラブ厚
 - ・短辺柱間帯端部配筋(中央配筋)
 - ・長辺柱間帯端部配筋(中央配筋) (下図参照)
- ②布基礎フーチング
 - ・フーチング幅・厚さ・基礎下端
 - ・布基礎主筋 (次頁図参照)
- ③独立基礎フーチング
 - ・フーチング厚さ・基礎下端・平面形状
 - ・X方向中央配筋
 - ・Y方向中央配筋 (次頁図参照)
- ④杭基礎フーチング
 - ・フーチング厚さ・基礎下端・杭本数
 - ・杭間隔・端あき・形状タイプ・杭符号
 - ・X方向中央配筋
 - ・Y方向中央配筋 (次頁図参照)

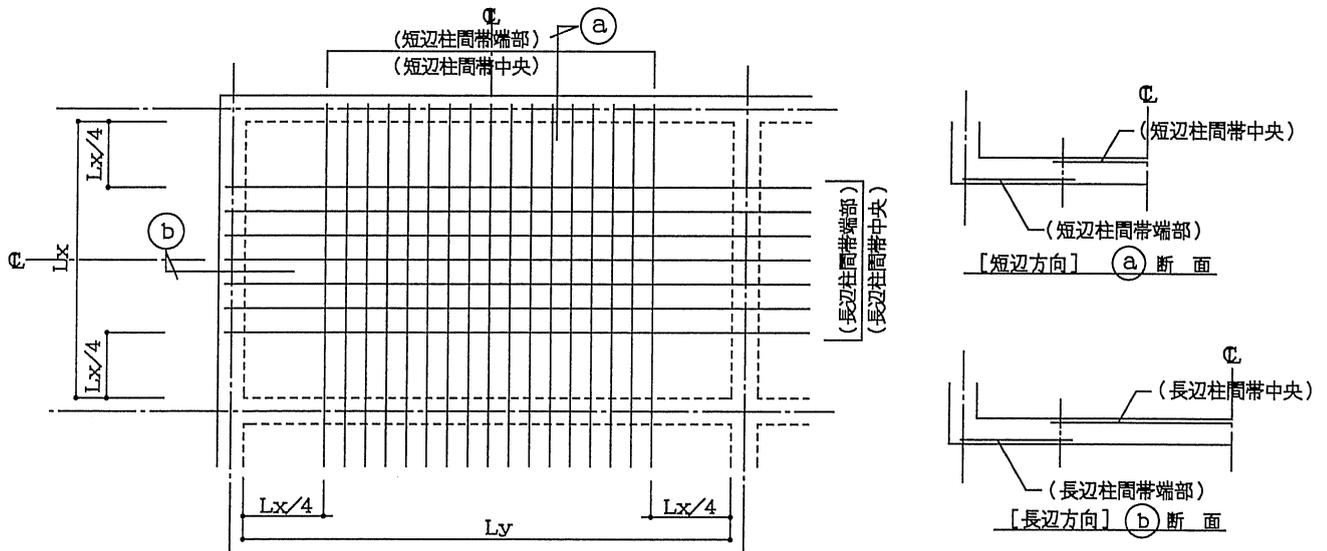
(参考図)

(注) ——— 印は 計算対象配筋を示す

耐圧版

[部材リスト・耐圧版] ダイアログ

		FS1	
スラブ厚さ	400 (400)		
短辺柱間帯端部	D13/D16 @200 (150)		
短辺柱間帯中央	D13, D16/D13 @150 (200)		
長辺柱間帯端部	D13/D13, D16 @250 (250)		(短辺方向中央上筋)
長辺柱間帯中央	D13, D16/D13 @250 (250)		



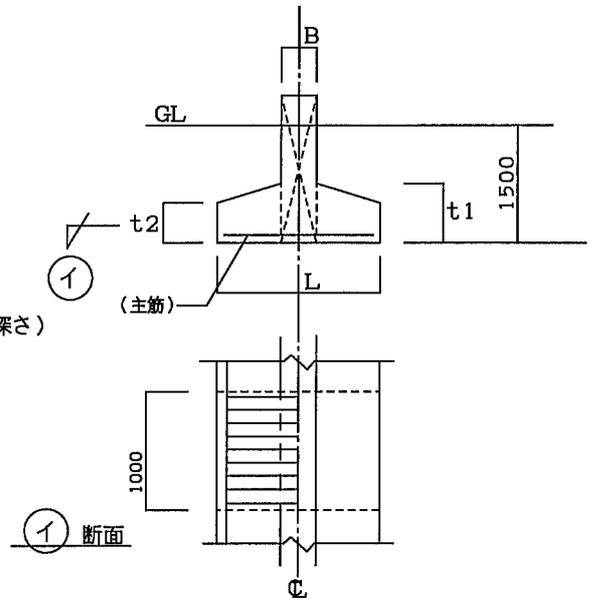
(参考図)

(注) ——— 印は 計算対象配筋を示す

布基礎

[部材リスト・布基礎] ダイアログ

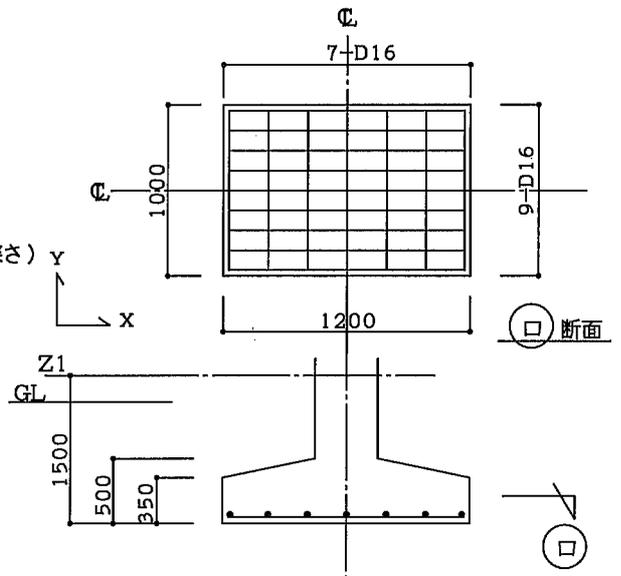
			(L: 基礎幅)
			(t1: 版圧元端)
			(t2: 版圧先端)
フーチング	1500	500 (350)	1:-1500
			(GLからフーチング下端の深さ)
布基礎筋	D13, D16@150		
			(主筋)



独立基礎

[部材リスト・独立基礎] ダイアログ

			(フーチング厚: 元端)
			(フーチング厚: 先端)
			F1
フーチング	500 (350)	1:-1500	:1200*1000
			(フーチング幅)
X方向中央配筋	9 D16 d:1000		
			(層からフーチング下端の深さ) Y
			(本数・鉄筋径・d: フーチング幅)
Y方向中央配筋	7 D16 d:1200		
			(本数・鉄筋径・d: フーチング幅)



杭基礎

[部材リスト・独立基礎] ダイアログ

[フーチングの設定方法]

			(フーチング厚: 元端)
			(フーチング厚: 先端)
			(層からフーチング下端の深さ)
			(杭本数)
			F7
フーチング	1200 (1200)	1:-2000	n:7
杭配置	※ 800 e:400 (1) k:P1		
X方向中央配筋	7 D16 d:2186		
X方向端部配筋	(本数・鉄筋径・d: フーチング幅)		
Y方向中央配筋	9 D16 d:2400		
Y方向端部配筋	(本数・鉄筋径・d: フーチング幅)		

※ 800 e:400 (2) k:P1

- (杭符号)
- (フーチング形状タイプ)
- (杭の端あき寸法 [mm])
- (杭間隔寸法 [mm])

